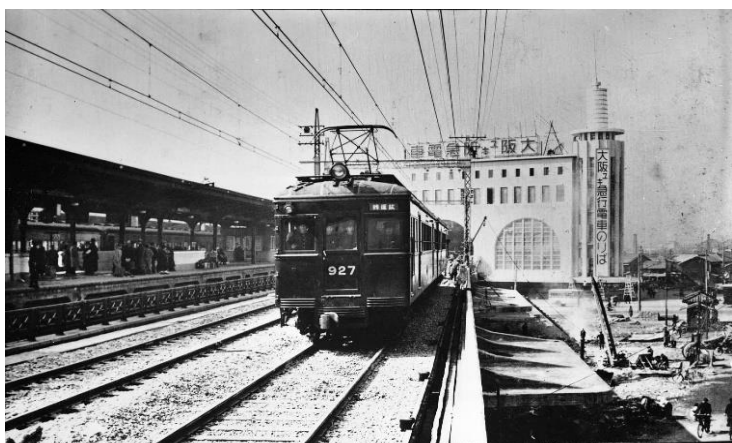


■阪急神戸線の路線拡張のあゆみ

ご参考

1920年 7月 16日	神戸本線…梅田－神戸(上筒井)、伊丹線…塚口－伊丹 開通
1921年 9月 2日	西宝線…西宮北口－宝塚 開通
1924年 10月 1日	甲陽線…夙川－甲陽園 開通
1926年 7月 5日	梅田－十三間が高架複々線化となり、宝塚線と分離し運転開始
1926年 12月 18日	西宝線…西宮北口－今津が開通し、西宝線を今津線に改称
1936年 4月 1日	神戸市内高架線が完成し、梅田－神戸(現 神戸三宮)が開通 西灘駅(現 王子公園)が開業 神戸(上筒井)を上筒井に駅名改称し、西灘－上筒井を上筒井線とする 【写真①】
1940年 5月 20日	上筒井線を廃止

※2020年7月16日 阪急神戸線は開通から100周年を迎えました



①完成した高架線を走る試運転列車(1936年4月1日営業開始)
【後方は当時の神戸阪急ビル】

■阿部美樹志氏と阪急電鉄の土木・建築構造物

阿部美樹志氏(1883.5～1965.2)は、「神戸市内高架橋」以外にも「阪急電鉄梅田～十三間高架線」、「阪急ビルディング(阪急百貨店うめだ本店)」、「阪急会館(旧神戸阪急ビル東館)」、「西宮球場」など、阪急電鉄の主要な土木・建築構造物を数多く設計されています。